


# 景観・市民遺産育成団体

景観・市民遺産育成団体とは…良好な景観の形成及び市民遺産の育成を自主的に行う団体で市長が認定した団体です。太宰府市民遺産会議について、詳しくは太宰府市民遺産会議ホームページをご覧ください。  
<https://www.市民遺産.jp/>

育成している市民遺産名	景観・市民遺産育成団体	連絡先
	代表者または問い合わせ先	

《表の見方》\*連絡先が☆印の市民遺産については、景観・市民遺産会議事務局(太宰府市文化財課)にお尋ねください。

## 太宰府市民遺産と育成する景観・市民遺産育成団体

1号	 ダザイフキ <b>太宰府の木うそ</b>	ダザイフキ ホソノカイ <b>太宰府木うそ保存会</b>  アオヤギ タケオ 青柳 健夫	太宰府市観世音寺1-2-1 <b>TEL</b> 092-922-4345(商工会)
	本会は市民遺産第1号に認定されました。平成10年の発足以来、『鸛替神事』の歴史を伝え、それを支える木うそを太宰府地域特有の伝統工芸として伝承していくために、製作技術を継承する後継者を育成し「木うその森」での原木育成活動をしています。●第2日曜日…絵付け教室●第3日曜日「木うその森」下草刈り、その他		
2号	ハッサク セントウミョウ <b>八朔の千燈明</b>	ゴジョウカゼ カイ <b>五條風の会</b>  オオヤブ センジ 大藪 善治	太宰府市五条1-4-28(公民館) <b>TEL</b> 092-923-2684
	江戸時代後期、太宰府一円に疫病が流行し、尊い命を落とされた方が多くありました。五条区では太宰府天満宮に御願立てをしたところ終息を見たので、御願成就のお礼と、毎年疫病除けの祈願を9月朔日(9月1日)の夜“八朔の千灯明”を奉納するようになりました。当日は夜8時頃、一斉に御火をともし献燈します。		
3号	かつてあった道 シオウジヤマ ダザイフチョウドウ <b>「四王寺山の太宰府町道」</b>	シオウジヤマベンキョウカイ <b>四王寺山勉強会</b>  ナバタ ケンジ 菜畑 健治	☆
	四王寺山の歴史、史跡、地理、自然など広範囲にわたり勉強を続けており『四王寺山の旧太宰府町道』を市民遺産に提案し、その整備、広報をはじめ、各種の報告書の作成や、講演会等の実施で四王寺山の魅力を広く発信する活動を行っています。		
4号	ゲイジツカ トミナガチョウドウ <b>芸術家 富永朝堂</b>	ホウジンアル ダザイフ <b>NPO法人歩かかね太宰府</b>  シママツ タカヒロ 島松 尚宏	☆
	芸術家を目指して19歳で家出をし、山崎朝雲の弟子になり「木の中に棲む作家」と言われ、写実から抽象、新具象として制作、太宰府天満宮御神牛制作を最後に90歳で天然の素中にかえった人生を、遺族がコースとして語っています。		
5号	マンヨウシュウ カダン <b>万葉集つくし歌壇</b>	ダザイフマンヨウカイ <b>太宰府万葉会</b>  マツオ セイコ 松尾セイ子	太宰府市石坂2-7-19 <b>TEL</b> 092-922-7328
	わが国最古の歌集『万葉集』を、月1回の万葉講座で解りやすく奥深く学んでいます。また、近郊の歌碑を解説、読み歌い、四季折々の花の風情を味わい健康のために月1回楽しく歩きます。学校の万葉講座、古代官位衣装展協力。		